

常陸多賀駅に望む機能についてのアンケート結果について

目次

- 1 実施概要と回答者の属性について
- 2 現在の常陸多賀駅の課題について
- 3 新しい常陸多賀駅に必要な機能について
- 4 常陸多賀駅と駅前に必要な機能について

I 実施概要と回答者の属性について

(1) 実施期間

令和2年12月17日から令和3年1月31日まで

(2) 実施方法

インターネットを通じたウェブアンケートとした。常陸多賀駅構内の待合室等にポスターを掲示し、利用者への周知を図ったほか、駅周辺の事業所、大学、高校にアンケート協力を依頼した。

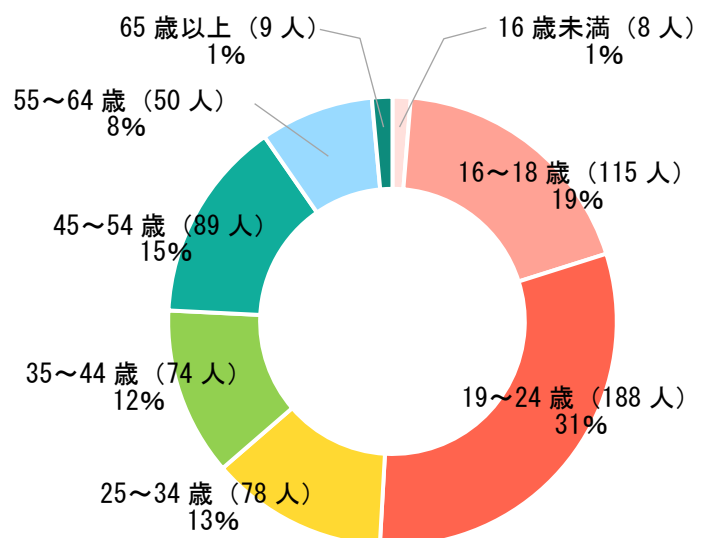
(3) 回答総数

611件

(4) 回答者の属性

ア 年齢構成

回答者総数611人のうち、24歳以下が約半数となり、駅を利用する各世代から満遍なく回答を得ることができた。



イ 性別

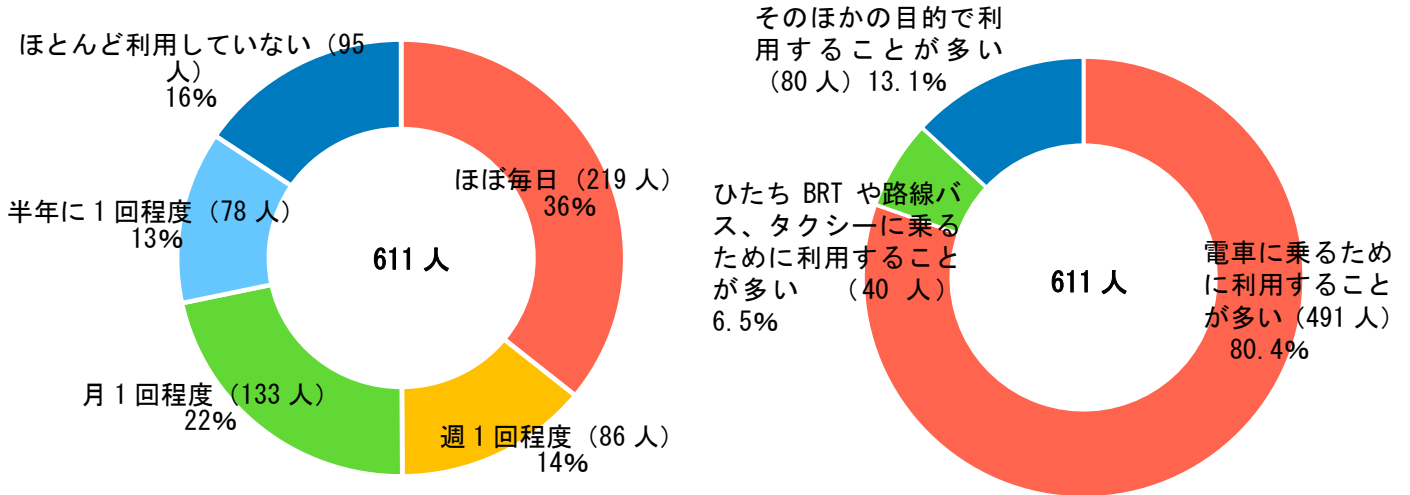
回答者の65%が男性、33%が女性であった。

回答数の多い茨城大学工学部に在籍する学生に男性が多いほか、各世代とも男性の回答が多かった。

ウ 駅の利用頻度と利用目的

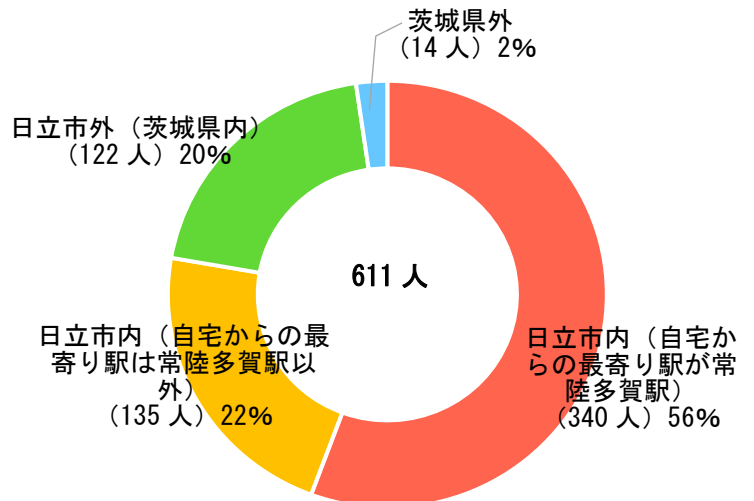
回答者の駅の利用頻度は「ほぼ毎日利用している」が36%、「週1回程度利用している」が14%であり、全体の半数が日常的な駅利用者からのものとなった。

また、回答者の多賀駅前利用目的は「電車に乗るため」が8割を占めている。



エ 居住地

常陸多賀駅を最寄り駅とする市民が56%、常陸多賀駅以外を最寄り駅とする市民が22%であり、市内に居住する常陸多賀駅の利用者が回答者の8割を占めた。



オ 回答者の年代別、利用頻度別の構成内容

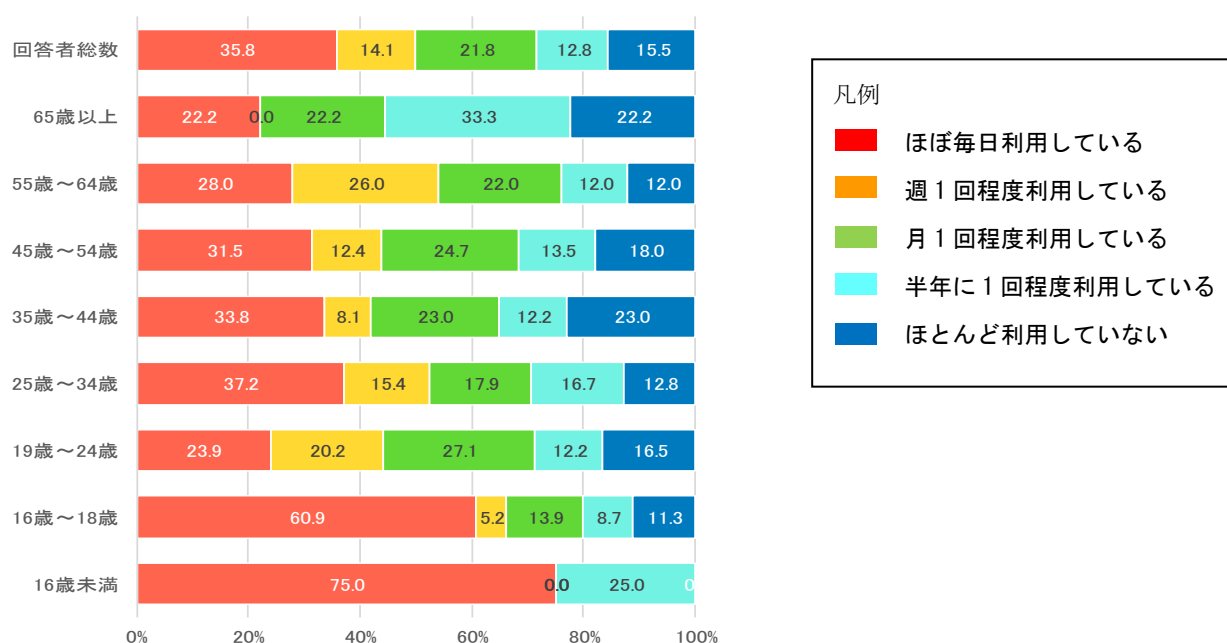
年齢別に、回答者の利用頻度をみると 16 歳未満、18 歳以下の高校生世代については、「ほぼ毎日利用している」がそれぞれ 75%、60.9%であり、通学時に駅を利用しているものと推察される。

19 歳から 24 歳までの大学生世代の利用頻度は多様であり、一人暮らしや実家からの通学など、学生の実態に応じた幅広い属性からの回答を得ることができた。

25 歳から 54 歳までの社会人世代については、世代毎の利用頻度の割合に類似の傾向が見られ、「毎日利用している」が最も多く 3 割程度、次いで「月に 1 回程度利用する」が 2 割となっており、月に 1 回以上の利用者が回答者の 7 割を占めている。

55 歳以上の世代では「毎日利用している」が減少し、65 歳以上では「半年に 1 回程度利用している」が 3 割を占めた。

図 年齢別の常陸多賀駅の利用頻度



●アンケート回答者のイメージ

- ・毎日利用している高校生
- ・大学生：利用頻度が高い人を中心に日常利用者から潜在的利用者（利用頻度の低い人）までの様々なユーザーが存在
- ・社会人世代：頻繁に駅を利用する人を中心に、利用頻度の異なる多様な属性が回答

2 現在の常陸多賀駅の課題について

(1) これまでの地域コミュニティとの意見交換会等で出された常陸多賀駅の現状の課題について、項目として設定しそれぞれ「そう思う」「そう思わない」「わからない」を選択する質問を行った。

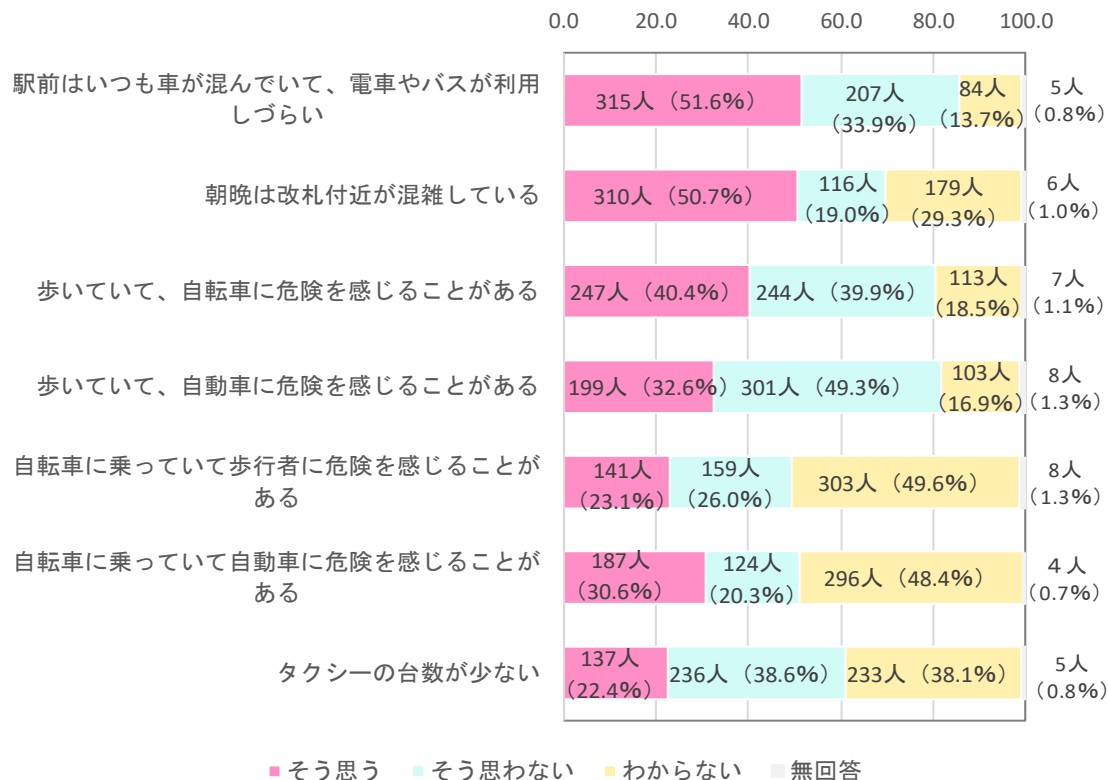
- 駅改札及び駅前広場（車）ともに混雑を感じている利用者が多く、朝晩の混雑が課題となっている。
- 自転車交通に関する危険を感じる利用者が多い
- 駅前、駅東口をもっと明るくしてほしい利用者が多い

質問のうち「自転車に乗っていて」という設問については、わからないと回答した割合が約半数程度となり、自転車交通に関する現状を把握しているアンケート回答者は約半数程度であった。

「わからない」の回答割合が比較的高かったそれ以外の項目として「タクシーの台数が少ない」（約4割）、「朝晩は改札付近が混雑している」（約3割）となった。タクシーの台数に関する設問については、利用意向や利用頻度により現状の把握に差が生じると考えられる。

また、朝晩の改札付近の混雑については、わからないと回答した割合は、アンケート回答者のうち「半年に一度程度駅を利用する（13%）」「ほとんど駅を利用しない（16%）」の占める割合と近く、駅の利用頻度の低い回答者が、朝晩の改札の混雑について「わからない」を選択したと推察される。

図 常陸多賀駅の現状について（交通環境）

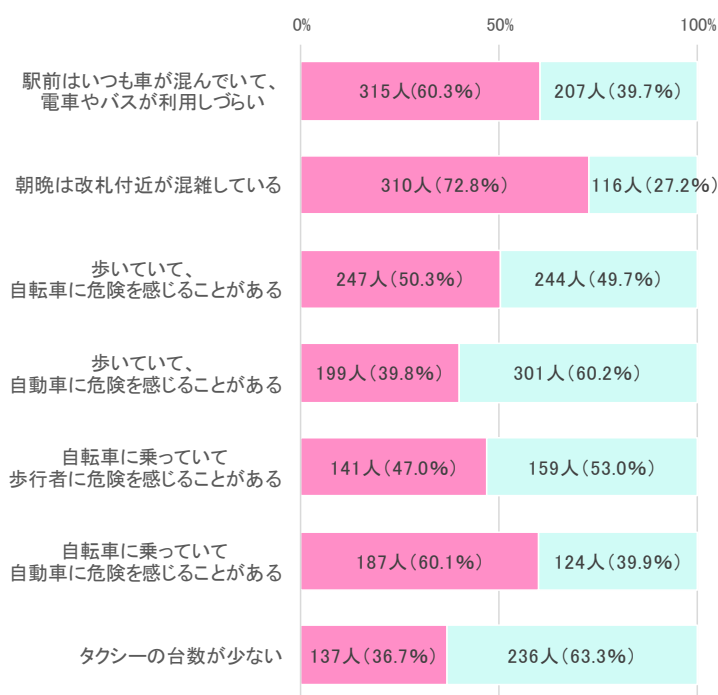


駅周辺の交通環境の現状について「わからない」および無回答を除く、交通環境の現状について「そう思う」「そう思わない」と回答した割合をみると、「朝晩は改札付近が混雑している」に「そう思う」割合が高く72.8%を超えている。

また、「駅前はいつも車が混雑していて、電車やバスが利用しづらい」についても、「そう思う」割合が高く、西口に機能が集中している現状から、改札付近、駅前広場双方とも混雑を感じている利用者が多いことがわかった。

また、「自転車に乗っていて、自動車に危険を感じることもある」「歩いていて自転車に危険を感じることもある」について、「そう思う」利用者が5割を超えており、自転車の交通環境に課題を感じている利用者が多い。

図 現在の常陸多賀駅の課題について（交通環境）



凡例 そう思う そう思わない
* わからない、無回答を除いた人数及び割合

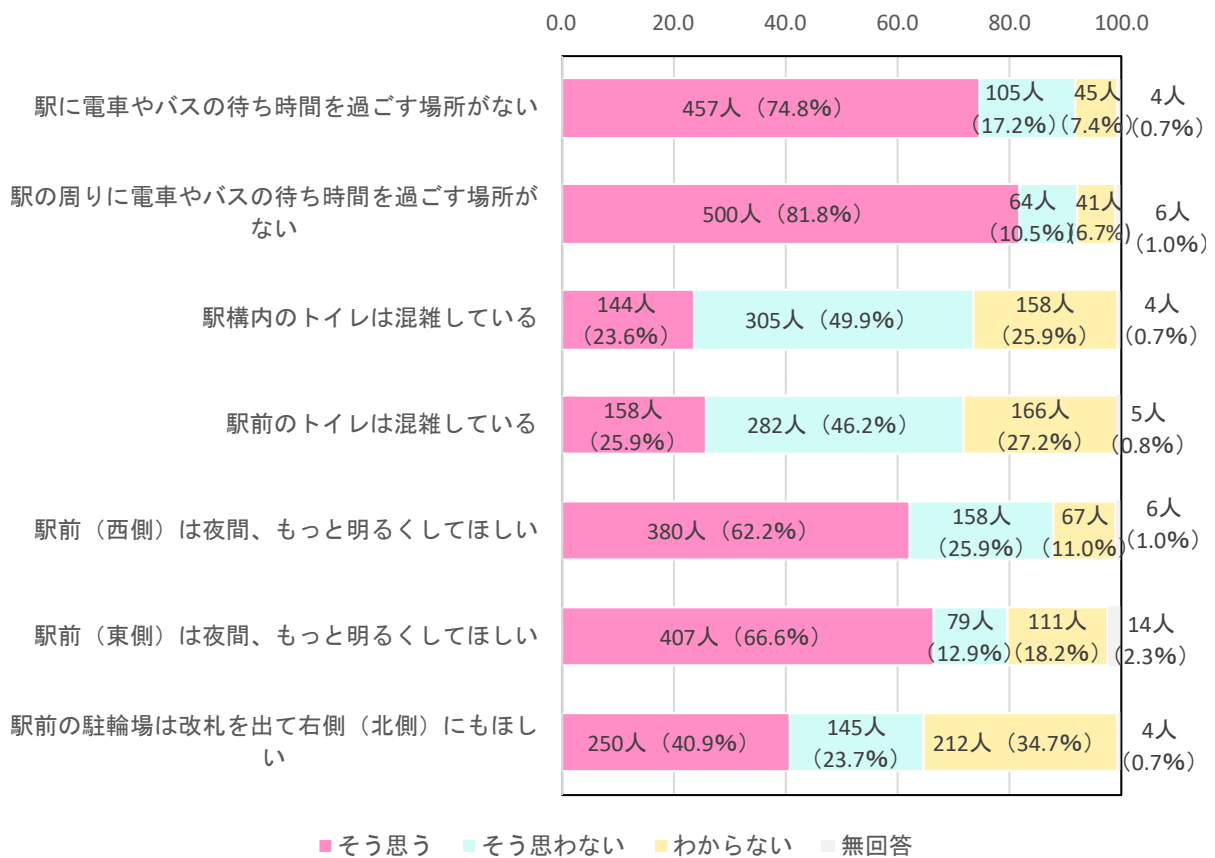
- 駅と駅の周りに電車やバスを待つ場所がない
- 駅前、駅東口をもっと明るくしてほしい利用者が多い

設備等の環境については、トイレの混雑及び駐輪場の位置について「わからない」を選択する回答が3割程度となった。

トイレの混雑については、駅構内で25.9%、駅前で27.2%が「わからない」を選択しており、「そう思わない」割合も高く、意見交換等でだされた意見とアンケート回答者の現状把握が異なる結果となった。

また、駐輪場の位置については35%程度が「わからない」を選択している。交通環境に関する設問「自転車に乗って」に対し「わからない」と回答した割合が50%であるため、自転車の交通環境について把握していない回答者も、駅前の駐輪場の配置について、「駅前の駐輪場は改札を出て右側（北側）にもほしい」を選択した回答者が一定数あり、歩行者としても駐輪場の位置等に課題を感じていることが推察される。

図 現状の常陸多賀駅の課題について（設備等）

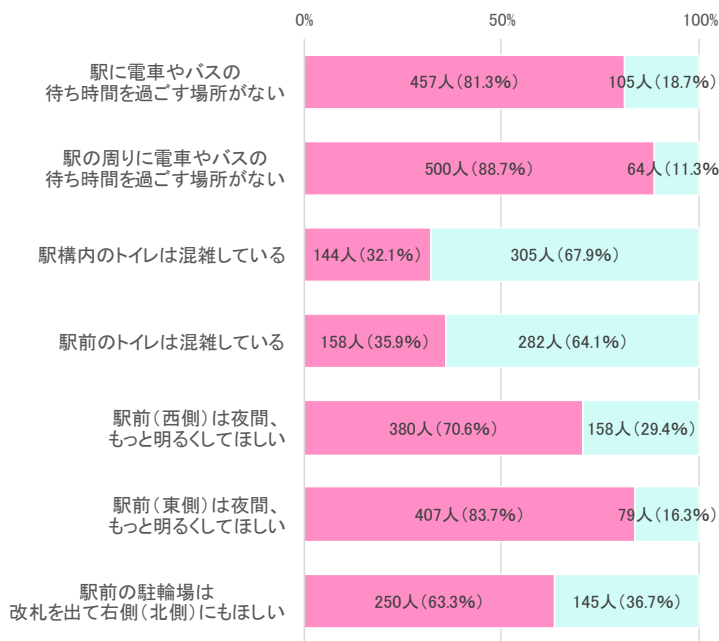


現状の課題に対し、「わからない」及び無回答を除く、現状に対する課題認識について回答があった内容について割合をみると、環境や設備に関する項目については、駅、駅周辺に電車やバスを待つ場所がないとする割合が高く、ともに8割以上が「そう思う」と回答している。

トイレについては、駅構内、駅前ともに混雑を感じる利用者の割合は3割にとどまっている。

西口、東口とも現状よりも明るくしてほしいとする利用者が多く、西口については7割が、東口は8割がそう思うと回答している。また、駐輪場については西口の北側に需要があることがわかった。

図 現状の常陸多賀駅の課題について（設備等）



凡例 そう思う そう思わない
*わからない、無回答を除いた人数及び割合

(2) 自由記述

ア 現在の常陸多賀駅の課題について

自由記述欄には、292 件の回答があった。東側に直接出られる改札を望む声が多く寄せられた。また、24 時間営業のコンビニが駅前にないことやカフェがないこと、待合機能の不足や駅前ロータリーに送迎スペースが不足していることなどが複数回答として挙げられた。意見の要旨と数については下記。

駅施設について
<ul style="list-style-type: none">・改札が西側にしかない、人道跨線橋を超えずに直接東側に出たい、橋上化してほしい (30 件)・駅が老朽化しているので綺麗にしてほしい (5 件)・ホームの待合室が下りホームにない (3 件)・ホームに屋根がないところがある・ラチ内にそば・うどん屋が欲しい (2 件)・エスカレーターにしてほしい(2 件)・窓口が混雑すると券売機もせまい、ニューデイズも混雑するなどスペースが不足している (2 件)
駅・駅周辺の機能について
<ul style="list-style-type: none">・電車を待つ場所、いすなどが無い (11 件)・バスを待っている場所がない、バス停の椅子が少ない (4 件)・ATM がない (5 件)
駅前広場の交通機能について
<ul style="list-style-type: none">・駅ロータリーの送迎の混雑 (8 件)・送迎バスの不足 (8 件)・朝夕の慢性的な交通渋滞 (3 件)・自転車通行帯がなく危険を感じる (2 件)・ラウンドアバウト交差点の使い方が難しい、使い方の周知がされていない (3 件)・バスの乗り継ぎが不便 (2 件)・バスの本数が少ない (3 件)・バスの乗り場がわかりづらい
駅前の商業機能について
<ul style="list-style-type: none">・24 時間のコンビニがないので欲しい (12 件)・買い物できるお店がないので寂しい (10 件)・スーパーがない (2 件)・駅ビルを建てて欲しい (1 件)・カフェ等の待ち時間が潰せる場所がないこと (27 件)・高校生が使えるフードコートやファストフードの店がない (2 件)・カラオケなどの遊べる場所が欲しい
駐輪場について
<ul style="list-style-type: none">・無料の駐輪場がない、不足している (5 件)・短時間利用の駐輪スペースがない・駐輪場の閉まっている時間に利用できないため不便 (早朝や夜) (3 件)
喫煙環境、煙の問題について
<ul style="list-style-type: none">・喫煙所以外でタバコを吸う人がいるなど喫煙マナーが悪い(4 件)・喫煙所をもっと近くに作って欲しい、煙が流れてこない喫煙所がほしい (5 件)・喫煙所の場所がわかりづらい
公衆トイレについて
<ul style="list-style-type: none">・トイレの数が不足している (3 件)・トイレが汚い (3 件)
その他
<ul style="list-style-type: none">・東口が暗くて危険を感じる・夜暗くて怖い・若者のゆっくりできて楽しめる場所 (子連れが楽しめる場所) がない

イ 現在の常陸多賀駅で評価できる点について

自由記述欄には 181 件の回答があった。

駅前広場のラウンドアバウト交差点に関する記述が最も多く寄せられた。使いやすい、信号がなく交通がスムーズになる、花壇が景観がよいなどの意見があった。そのほか、おいしいお店がある（8 件）や交番がある、まちの雰囲気落ち着くなどの意見があった。一方で、良いと思うところはないという意見を記載する記述もみられた。

<p>駅の施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みどりの窓口がある ・駅構内のトイレが綺麗 ・改札が多い ・改札の前のベンチ（3 件） ・JR 東日本のパークアンドライド ・特急が止まる（2 件） ・ニューデイズがある（7 件） ・ニューデイズ入口が駅からと駅広場からと 2 箇所あるところ
<p>駅前ロータリー・駅前広場について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロータリーが整備されている（3 件） ・ラウンドアバウトは効率が良い、ラウンドアバウトが使いやすいなど（30 件） ・ロータリーに花壇があること(2 件) ・駅前の通りが広い（3 件）・歩道が広い（4 件） ・バスシェルターが駅入り口まで繋がっている（2 件） ・濡れずにタクシーに乗れる（2 件） ・BRT にアクセスが良い（6 件） ・タクシーがたくさんある（2 件） ・バスの乗り継ぎが良い
<p>駅のコンパクトさ配置のまとまりがよい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さくてコンパクトにまとまっている ・改札からバス停の距離が近い ・下りホームにアクセスが良い（6 件） ・すぐ隣に駐車場がある
<p>常陸多賀のまちのレトロな雰囲気、駅舎の雰囲気がいい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅舎のレトロな雰囲気、駅標がいい（3 件） ・海や山が近く、観光も含めた可能性がある ・昔ながらの下町の雰囲気がある、レトロな雰囲気がある（4 件）
<p>料金が低廉・無料の駐輪場・駐車場があること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・500 円の駐車場が多い ・駅前駐車場に無料時間があること ・海側に無料の駐輪場がある（3 件）
<p>常陸多賀の魅力となる場所・人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時計屋さんの時計が正確なこと ・駐輪場の管理人さんがいい ・美味しい料理やさんが多い（8 件） ・サンディセブンがある、居酒屋がある ・交番がある（5 件） ・桜の木 ・ゲームセンターやボーリング場があること

3 新しい常陸多賀駅に必要な機能について

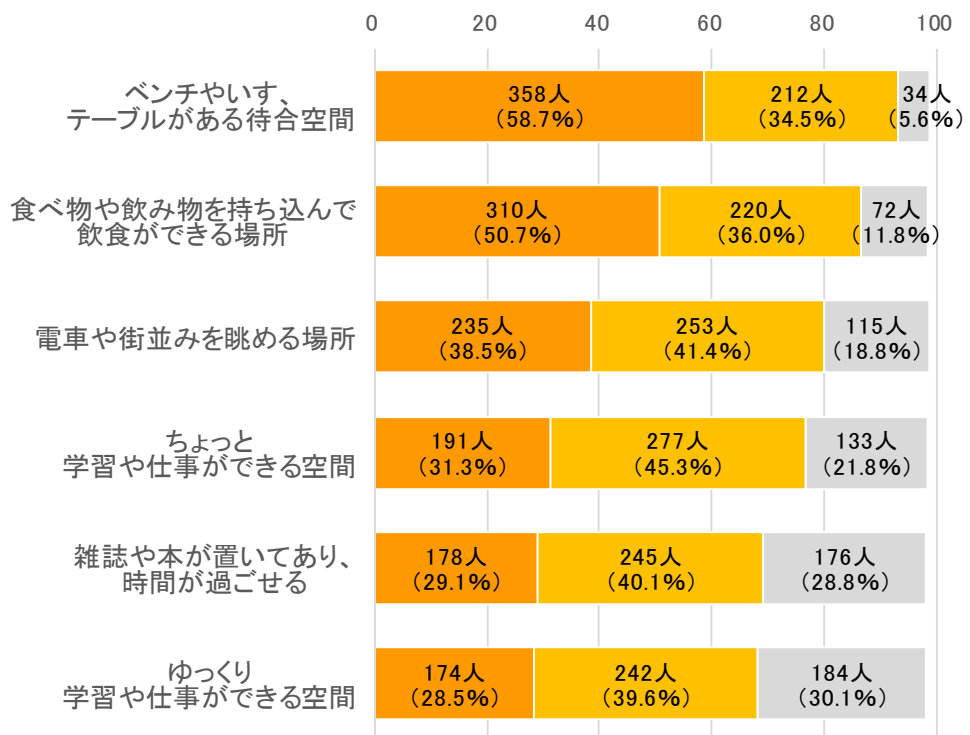
(1) 必要な空間

- 駅に必要な空間は「ベンチやいす、テーブルのある待合空間」、「食べ物を持ち込んで飲食ができる場所」が多くの支持を集めた。
- 短時間での利用が想定される機能に需要が高い

新しい常陸多賀駅に必要な空間としては、ベンチやいす、テーブルのある待合空間について、必要（積極的に利用したい）とする回答者の割合が高く、約6割の回答者が必要（積極的に利用したい）と回答した。

ついで、必要（積極的に利用したい）割合が高い項目は「食べ物や飲み物を持ち込んで飲食ができる場所」「電車や街並みを眺める場所」となった。一方、「雑誌や本が置いてあり、時間が過ごせる」「ゆっくり学習や仕事ができる空間」については、「あればいい」の回答は多いが必要ないとする回答者も3割程度となっており、意見がわかれている。短時間利用の機能についてより評価が高く積極的に利用したい回答者が多い結果となった。

図 新しい常陸多賀駅に必要な空間



凡例 ■ 必要 (積極的に利用したい) ■ あればいい ■ 必要ない □ 無回答

回答者の年代や、利用頻度で回答の傾向を見ると

- 「ベンチやいす、テーブルのある待合空間」は全ての年代に必要とされている。
- 「食べ物を持ち込んで飲食ができる場所」は、若い世代ほど必要としている。
- 学生は、学習ができる場所を求めている。
- 駅をよく使う（利用頻度が高い）利用者では、「ちょっと学習や仕事ができる場所」に要望が高い
- 最寄り駅が常陸多賀駅以外の市内居住者で「ちょっと学習や仕事ができる場所」に要望が高く、電車に乗る前に時間を過ごしたい希望が見られる

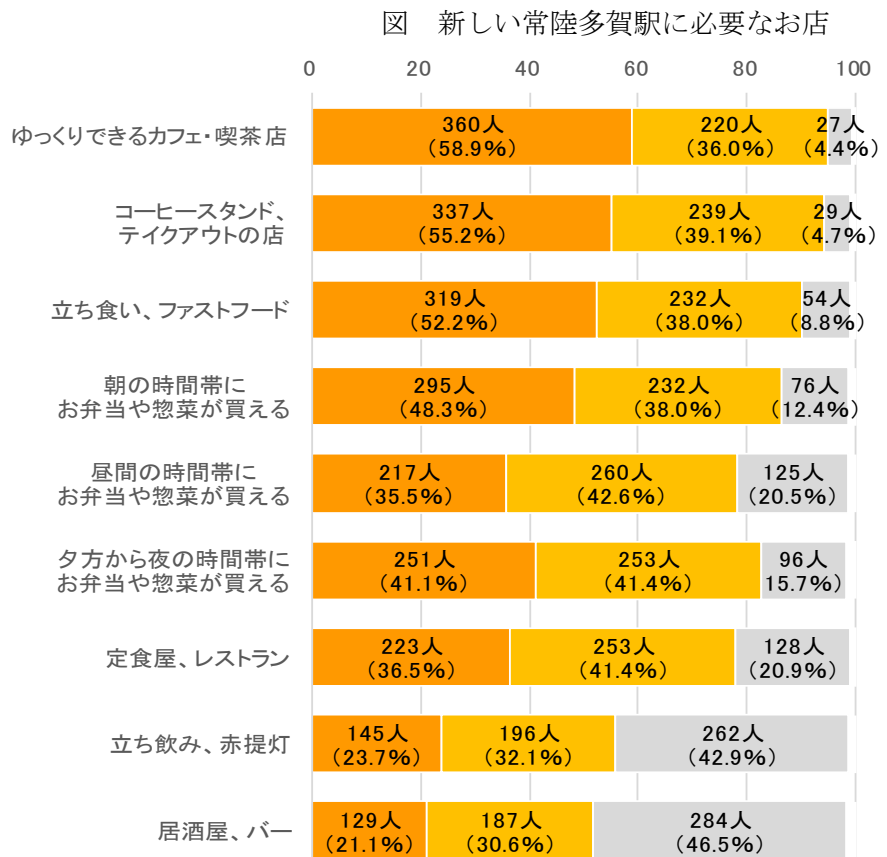
■項目別の集計結果分析（概要）

	項目	分析結果
高 ↑	ベンチやいす、テーブルのある待合空間	駅の利用頻度や居住地に関わらず総じて高いニーズがある。
	食べ物や飲み物を持ち込んで飲食ができる場所	総じて高いニーズがある。 特に通勤・通学での駅利用者のニーズが高く、駅の利用頻度が低い層からも高校生を中心にニーズが高い。
	電車や街並みを眺める場所	総じて一定のニーズがある。 他の項目に比べて、通勤等で駅を利用する社会人、高齢者のニーズが高い傾向がある。 駅の利用頻度が低い層からも高校生を中心にニーズが高い。
ニーズ ↓	ちょっと学習や仕事ができる空間	他の駅に通学する高校生・大学生からのニーズが高いほか、常陸多賀駅に通勤・通学する利用者からのニーズは特に高い。 普段は駅を利用しない層でも、75%が「利用したい」「あればいい」を選択しており、その中でも高校生のニーズが大きい傾向が見られる。
	雑誌や本が置いてあり、時間が過ごせる	比較的、常陸多賀駅に通勤・通学する利用者からのニーズが高い。 普段駅を利用しない層からは「あればいい」という意見が多い。
低	ゆっくり学習や仕事ができる空間	駅の利用頻度に関わらず、市内在住の高校生からのニーズが高い。

(2) 新しい常陸多賀駅に必要なお店

- 新しい常陸多賀駅に必要なお店は、「ゆっくりできるカフェ・喫茶店」次いで「コーヒースタンド、テイクアウトの店」、「立ち食い、ファストフード」となっている。
- 朝の時間帯のほか、一日を通して「お弁当やお惣菜が買える」機能にニーズが高い。

下記の項目について、新しい常陸多賀駅に必要なお店として「必要（積極的に利用したい）」「あればいい」「必要ない」を評価した。「必要（積極的に利用したい）」とする評価の割合が最も高かった項目は「ゆっくりできるカフェ・喫茶店」で、約6割が必要（積極的に利用したい）と回答した。次いで、「コーヒースタンド、テイクアウトの店」「立ち食い、ファストフード」が評価が高く、軽食やテイクアウトの需要が高いことがわかる。



凡例 ■ 必要（積極的に利用したい） ■ あればいい ■ 必要ない □ 無回答

回答者の年代や、利用頻度で回答の傾向を見ると

○駅をよく使う利用者は「朝のお弁当やお惣菜の買える場所」を特に求めている。

○ゆっくりできるカフェ、コーヒースタンド、テイクアウトの店、立ち食い、ファストフードは年代、居住地域に関わらず必要とされている。

■項目別の集計結果分析（概要）

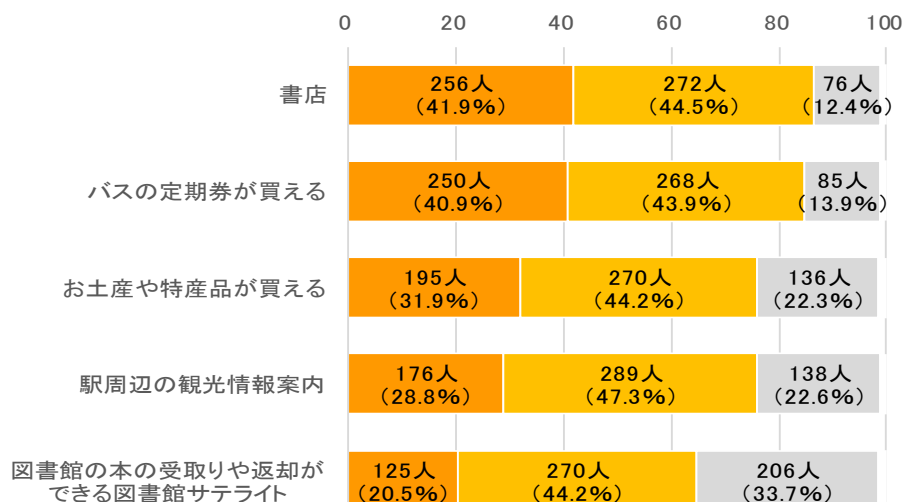
	項目	分析結果
高 ↑	ゆっくりできるカフェ・喫茶店	駅の利用頻度や居住地、世代に関わらず、高いニーズがあり、特に通勤・通学利用者のニーズが高い。
	コーヒースタンド・ テイクアウトの店	駅の利用頻度や居住地、世代に関わらず、高いニーズがあり、特に通勤・通学利用者のニーズが高い。
	立ち食い、ファストフード	駅の利用頻度や居住地、世代に関わらず、高いニーズがあり、特に市内からの通勤・通学利用者のニーズが高い。
ニーズ ↑ ↓	朝の時間帯にお弁当やお惣菜が 買える	通勤・通学で駅を利用する層からのニーズが高く、特に常陸多賀駅に通勤・通学してくる市内居住者のニーズは高い。中高年のニーズが高いことも特徴である。 また、普段駅を利用しない層からも一定のニーズがある。
	夕方から夜の時間帯にお弁当や お惣菜が買える	通勤・通学で駅を利用する層からのニーズが高く、特に常陸多賀駅に通勤・通学してくる市内居住者のニーズは高いが、朝の時間帯ほどではない。 また、普段駅を利用しない層からも一定のニーズがあるが、朝の時間帯ほどではない。
	昼間の時間帯にお弁当やお惣菜が 買える	通勤・通学で駅を利用する層から一定のニーズがあるが、他の時間帯よりは低い傾向にある。 また、普段駅を利用しない層からも一定のニーズがあるが、他の時間帯よりは低い傾向にある。
	定食屋、レストラン	駅の利用頻度や居住地、世代に関わらず、一定のニーズがあり、特に市内からの通勤・通学利用者のニーズが高い。
	立ち飲み屋、赤ちょうちん	総じてニーズは高くないが、常陸多賀駅に通勤・通学する大学生、社会人から一定のニーズがある。
低	居酒屋、バー	総じてニーズは高くないが、常陸多賀駅に通勤・通学する大学生・社会人のほか、普段は駅を利用しない大学生・社会人からも一定のニーズがある。

(3) 新しい常陸多賀駅に必要な機能

- 新しい常陸多賀駅に必要なそのほかの機能は、「書店」及び「バスの定期券が買える場所」で約4割が必要（積極的に利用したい）と回答
- 「お土産や特産品が買える場所」や「駅周辺の観光情報案内機能」についても3割が必要と回答

新しい常陸多賀駅に必要な飲食店以外の機能として、評価の高かった項目は「書店」や「バスの定期券が買える場所」となった。

図 新しい常陸多賀駅に必要な機能



凡例 必要（積極的に利用したい） あればいい 必要ない 無回答

回答者の年代や、利用頻度で回答の傾向を見ると

○書店については若い男性に特に評価が高い

○バスの定期券が買える機能は常陸多賀駅を最寄りとする市民、常陸多賀駅に来ている市民とも必要としている

■項目別の集計結果分析（概要）

	項目	分析結果
高 ↑ ニーズ	書店	総じて一定のニーズがあるが、常陸多賀駅に通学する高校生及び普段は駅を利用しない市外居住者からのニーズが高い。
	バスの定期券が買える	通勤・通学での駅利用者から一定のニーズがあり、特に常陸多賀駅から他の駅に通勤する社会人、市外から常陸多賀駅に通学する高校生・大学生のニーズが高い。
↓ 低	お土産や特産品が買える	総じて一定のニーズに留まるが、常陸多賀駅を通勤等で普段から利用する中高年、高齢者のニーズは高い。
	駅周辺の観光案内	総じて一定のニーズに留まるが、市外から通学する大学生、普段は駅を利用しない市外中高年からのニーズは高い。
	図書館サテライト	常陸多賀駅から他の駅に通学する高校生からのニーズは高いが、他の属性では総じて一定のニーズに留まる。

(4) 自由記述

新しい常陸多賀駅に必要な機能として、自由記述欄には 108 件の記述があった。

お店や商業施設などについて
<ul style="list-style-type: none">・カフェ (2 件)・若者向けのお店・ドラッグストア(2 件)・大型スーパー (2 件)・スターバックスコーヒー (3 件)・コンビニエンスストア (4 件)・駅ビル・駅に隣接する大型商業施設、ショッピングモール (2 件)・立ち食いそば
公共施設・公益的施設について
<ul style="list-style-type: none">・図書館や市役所の機能・ぷらっとひたちのような施設・スタジオ・安全で学生やサラリーマンに必要な場所・防災ステーション・シビックセンターのような大型の複合文化施設・今の多賀図書館は古く使いづらいので、駅に直結した図書館を作って欲しい・常陸多賀や日立市を PR できる空間・託児所・銀行
待合・滞留スペースについて
<ul style="list-style-type: none">・勉強スペース・待合空間に冷暖房を備えて欲しい (2 件)・広い待合スペース・子どもやサラリーマンが座れるところ
設備、付帯的な機能について
<ul style="list-style-type: none">・海側の改札 (6 件)・エスカレーター (5 件)・駅ピアノ・ATM (10 件)・WiFi (3 件)・イルミネーション・喫煙所・コインロッカー・風の強い日に濡れないバス停 (2 件)・子どもや障害者が安心して使える公衆トイレ、きれいなトイレ (5 件)
公園・駐車場・駐輪場
<ul style="list-style-type: none">・公園 (2 件)・パークアンドライド (3 件)・バイク駐車場
整備事業に関する意見
<ul style="list-style-type: none">・通勤、通学がメインの駅なので駅機能をメインに作って欲しい。周辺部の民間活力を阻害しない整備を。・駅に必要なもの、駅周辺に必要なもの、民間に任せるもの、公共が担うもの役割分担が難しいと感じた。・サテライト図書館は、返却のみの BOX はいいと思う。機能的すぎる設備、テナントは長期維持が難しい。

4 常陸多賀駅と駅前に必要な機能について

(1) 日常生活で駅と駅前に必要な機能

「駅の中か駅直結でほしい」と「駅前にほしい」を合わせた回答は、「駐車場（時間貸し）」が最も多く、次いで「屋外空間や緑豊かな憩いのスペース」、「商業系の日用品や雑貨、化粧品が買える」となっており、いずれも約8割を占めニーズが高い。

なお、すべての項目において、「駅の中か駅直結でほしい」より「駅前にほしい」の割合が高く、日常生活を支える機能は、駅中よりも駅前に求めていることが分かる。

図 常陸多賀駅と駅前に必要な機能



回答者の年代や、利用頻度で回答の傾向を見ると

○「日用品や雑貨、化粧品が買える」機能は、居住地別や利用頻度、年代別ともに需要が高く、駅をよく使う常陸多賀駅にきている利用者では駅ナカ・駅直結で欲しいという意見も多い。

○身近な場所に屋外空間や緑豊かな憩いの空間がほしいという意見が多く、25歳以上の女性では6割が駅前に緑豊かな憩いの空間を必要としている。

○「生鮮食品」は駅をよく使う、多賀地区市民に要望がある。

○「体を動かしたり、トレーニングできるスペース」「フィットネスクラブ」は全体では必要ないという意見が多いが、34歳以下男性、25歳～44歳の女性にはニーズがあり、若い世代に需要がある。

野菜や肉・魚などの生鮮品が買える

常陸多賀駅から他の駅に通勤・通学する層から、駅前への立地を望む一定(5割前後)のニーズがあり、普段は駅を利用しない多賀地区居住者からは駅ナカ・直結での立地を望む一定(5割前後)のニーズがある。

19歳～64歳までの各世代から一定のニーズがある一方、若年層を中心に「必要ない」という意見も一定数(各世代4割前後)存在する。

日用品や雑貨、化粧品が買える

総じてニーズが高く、「必要ない」という意見も少ない。

属性に関わらず駅前立地へのニーズがあり(各世代5割前後)、他の駅から常陸多賀駅に通勤・通学する層からは、駅ナカ・直結での立地を望む意見も多い。

フィットネスクラブ

全体では「必要ない」という意見が多く、一定のニーズに留まる。

高校生、大学生の男性層から駅前への立地を望む一定のニーズがある。

保育園や子どもの一時的預かり、病後児保育機能

利用頻度及び居住地を問わず、社会人世代から駅前立地へのニーズ(約5割)が見られた。(性別差は見られない)

※社会人世代(25～64歳)／駅前・駅ナカ：約15%、駅前：約50%、必要ない：約35%

会議や打合せができる貸し会議室

全体では「必要ない」という意見が多く、ニーズは低いが、他の駅から常陸多賀駅に通勤する層に一定の駅前立地へのニーズが見られる。(4割程度)

また、普段は駅を利用しない多賀地区居住者のうち、中高年・高齢者(45～65歳以上)の層に一定の駅前立地へのニーズ(5割程度)が見られるほか、普段は駅を利用しない市外居住者のうち、19～44歳の層に一定の駅前立地へのニーズが見られる。(4～6割)

住民票や証明書がとれる行政窓口

他の駅から常陸多賀駅に通勤する層のうち25～44歳世代を中心に「駅ナカ・直結」または「駅前」への立地ニーズが見られる(4～6割)

普段は駅を利用しない層からは居住地を問わず、一定の駅前立地へのニーズが見られる(4～5割)が、「必要ない」という意見も同程度存在する。

屋外空間や緑豊かな憩いのスペース

年代や居住地にかかわらず、全体的にニーズが高い。

<p>駅の利用頻度が高い層は駅ナカ・直結での立地、普段は駅を利用しない低い層は駅前への立地を望む傾向が見られる。</p>
<p>催事や地域のイベント開催スペース</p>
<p>駅前立地へのニーズが見られ、若年層よりも中高年のニーズが高い傾向が見られる。</p>
<p>絵画や写真の展示できるギャラリー</p>
<p>市内他の駅から常陸多賀駅に通勤・通学する層を中心に「駅ナカ・直結」または「駅前」立地へのニーズが見られる。(4～5割)</p> <p>一方で、普段は駅を利用しない低い層からは「必要ない」という意見が多い。(5～6割)</p>
<p>駐車場（短時間利用）</p>
<p>年代や、居住地にかかわらず「必要ない」という意見が少なく、「駅前」立地へのニーズが高い。</p>
<p>駐車場（長時間利用）</p>
<p>年代や、居住地にかかわらず「必要ない」という意見が少なく、「駅前」立地へのニーズが高い。</p>
<p>駐車場（月極）</p>
<p>「駅前」立地のニーズが高いが、通勤・通学での駅利用者や普段は駅を利用しない多賀地区居住者の約4割からは「必要ない」という意見も見られる。</p>
<p>子どもが遊べる遊具のあるスペース（屋内）</p>
<p>市内他の駅から常陸多賀駅に通勤・通学する層から「駅ナカ・直結」および「駅前」立地のニーズが見られる(4～5割)一方、多賀地区居住者からは「必要ない」という意見も多い。(4～5割)</p>
<p>子どもが遊べる遊具のあるスペース（屋外）</p>
<p>全体的に「駅前」立地への一定のニーズが見られる(4～6割)。</p> <p>一方、常陸多賀駅から他の駅へ通勤・通学する層と普段は駅を利用しない層からは、「必要ない」という意見も見られる(4割程度)</p>
<p>体を動かしたり、トレーニングできるスペース</p>
<p>全体では「必要ない」という意見が多く、ニーズが低い。</p> <p>他の駅から常陸多賀駅に通勤・通学する層のうち、社会人(25～64歳)を中心に「駅ナカ・直結」及び「駅前」立地への一定のニーズが見られる(4～5割)</p> <p>また、普段は駅を利用しない層のうち、比較的若い世代(16～44歳)から「駅前」立地のニーズが見られる(約4割)</p>

(2) 自由記述

駅と駅周辺に必要な機能について、自由記述欄には79件の記述があった。商業施設の立地に関する内容や、駅の交通機能の拡充についての意見がみられた。

また、様々な世代、若い世代が安全に遊べる、活動できる場所が必要だという意見があった。

一方で、駅周辺以外ではすでに立地している機能が常陸多賀駅に必要かと疑問視する意見や、前述の評価項目に対する疑問などについての記述があった。

商業施設について
<ul style="list-style-type: none">・コンビニ（4件）・大型商業施設・TOHO シネマズ（シネコン）（2件）・スーパー、遅くまで営業しているスーパー（3件）・日立市に現在ないお店の誘致
設備、付帯的な機能について
<ul style="list-style-type: none">・ATM（2件）・みどりの窓口・海側の改札（3件）・宅配ボックス（3件）
様々な世代、若い世代が安全に遊べる、活動できる場所・空間
<ul style="list-style-type: none">・色々な年代の人が安全に過ごせる場所・中学生～大学生が遊べる場所・公園、バスケットボールコート・イベントが行える空間
防災機能
<ul style="list-style-type: none">・災害時の帰宅困難者を受け入れる避難空間・避難所
交通機能の拡充、交通に関するサービスの充実
<ul style="list-style-type: none">・利便性の良い送迎スペースの拡充・時刻表通りにくるバス・バス案内所・東口の整備、ヨークタウンへのアクセス向上
そのほか公益的な機能
<ul style="list-style-type: none">・交番・シンボルモニュメント、歩いて楽しくなる芸術作品
整備に関する意見
<ul style="list-style-type: none">・街路樹の管理を適正にして安全にしてほしい・余計な箱ものは要らない・駅から少し離れば、全てあるものが多く、駅が全てではないと考えます。・駅に必要な機能の項目は、周辺活性化のために駅周辺に作って欲しい